



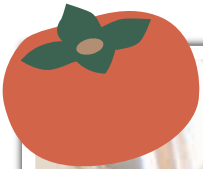
ふれあいネットワーク  
ふらの



# 社協だより



山部保育所のみなさんに赤い羽根共同募金の  
めり絵を描いていただきました。



## 今月の社協だよりは…

- 赤い羽根共同募金運動がはじまります
- ヘソ丸くんピンバッジができました
- 共同募金の使い道紹介
- 樹海中学校様から募金をいただきました
- パート職員の募集
- タオル寄贈・マスク寄贈お礼
- 貸付制度の紹介
- サロン研修会を開催しました
- サロン活動一部再開について
- 寄付のお知らせ



(2)

# あなたの募金は、あなたの町へ 今年も赤い羽根共同募金運動 がはじまります



「赤い羽根共同募金運動」が今年も10月1日から全国一斉にはじまります。

赤い羽根共同募金は、毎年10月1日から12月31日までの期間に、全国各地で一斉に行われる募金運動です。

富良野市でも町内会・企業・学校・民生児童委員・ボランティアの方々をはじめ、多くの市民の皆様のご協力をいただきながら、各種募金を実施してまいります。

集まりました募金は、7割が自分達の住む地域の福祉活動の他、市内で活動している福祉団体や福祉施設等に分配したり、富良野市のために活用されています。また、災害が起きた際の援助活動にも活用されています。

今年も皆様の温かいご支援をいただき、何卒、赤い羽根共同募金にご協力をいただきますようお願いいたします。

## 共同募金募金期間

街頭募金..... 10月 1日（開始式のみ）

戸別募金..... 10月 1日～10月31日

法人募金..... 11月 1日～11月30日

歳末助け合い募金 11月15日～12月15日

※へそ丸くんピンバッジはなくなり次第終了です

今年の富良野市の目標額は

# 4,500,000円

ご協力お願いいたします

## 共同募金ではこんな方法で募金をお願いしています

**街頭募金** 市内の商店街やスーパー周辺等で街頭にて募金活動を行います

**戸別募金** 町内会を通じて、世帯ごとに募金をお願いします

**法人募金** 市内の各企業・会社・事業所に募金をお願いします

**窓口募金** 市内の各商店等に募金箱を設置して募金をお願いします

**職域募金** 市内の各企業等の職場に募金箱を設置して募金をお願いします



## へそ丸くんピンバッジができました



昨年に引き続き、今年も富良野市限定へそ丸くんピンバッジが完成しました。

今年のデザインは富良野市に設置してあるマンホールデザインと赤い羽根のコラボレーションです！

募金500円につき、ピンバッジを一つ進呈しています。募金されたお金は、安全杖交付事業や独居高齢者のふれあいの集い等に使われます。

へそ丸くんピンバッジご希望の方は社会福祉協議会に来ていただくか、下記連絡先まで、ご連絡をください。

# 赤い羽根共同募金の 使い道についてご紹介いたします



10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様にご協力いただきました募金のほとんどが富良野市内の福祉活動のために使用されますのでご紹介いたします。

## 安全杖交付事業

足腰が不自由になり杖が必要になった方に1本目は無料でお渡ししています。年齢制限はありません。  
※2本目より2,000円～  
※冬期間のみアイスピック(1つ1,000円)も取り扱っています。



## 託老事業

毎週日曜日に行っている見守りが必要な高齢者を対象とした託老事業の活動費に使用されます。



## 広報紙発行事業

社協の活動紹介等が掲載されている社協だよりを年4回発行しています(4・6・9・1月号)



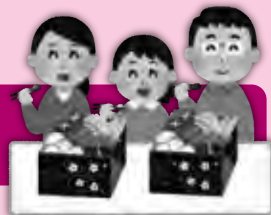
## 独居高齢者ふれあいの集い事業

市内に住んでいる75歳以上の一人暮らしの高齢者を対象として小学生との交流等を行っています。民生委員さんの協力もあり、一人暮らしの高齢者の孤立を防ぐのと見守り活動となっています。



## 年末年越し事業

明るい年越しをしてもらうことを目的に実施します。



## 地域福祉活動推進事業

山部地区・東山地区では、福祉活動を進めるうえで、地域住民の力が大変重要となります。高齢者宅の除雪活動や、ビニール張り事業等様々な事業を行っています。



## ボランティア活動事業

将来を担う学童生徒へのボランティア活動や研修会への参加等ボランティアの資質向上のため使用されます。



## 敬老会事業

数え75歳になられた方に敬老会お祝い品をお渡ししています。



## 樹海中学校様から募金をいただきました

6月25日、樹海中学校様から、令和元年10月に収穫した学校農園で育てたカボチャを販売した益金として20,000円を富良野市共同募金委員会へ募金いただきました。

いただいた募金は上記のように使用されます。ありがとうございました。



## 社協の職員(介護保険事業)を募集します!

### ヘルパーステーション

※日曜 休みです

●介護職員 1名 時給：1,050円～

・勤務日数(週1日～2日勤務も可)勤務時間は応相談

・夜間(18:00～21:00)、早朝(7:00～8:00)割増手当有り

富良野市社会福祉協議会【電話：39-2215】ヘルパーステーション 担当：富山

### デイサービスセンター

※土曜・日曜 休みです

●介護職員 1名 時給：950円～

・勤務時間 8:30～16:30(シフト制により午前のみ勤務あり)

●看護職員(看護師) 1名 時給：1,200円～

富良野市社会福祉協議会【電話：39-2215】デイサービスセンターいちい 担当：番屋

◎平均勤続年数 11年5ヶ月の職場です。

◎長く安心して勤められる事業所です。



## ご寄贈をお待ちいたしております。

富良野市デイサービスセンターいちいでは、ご利用者様の清拭用タオルとして、地域の皆様からのタオルのご寄贈をお待ちしております。

タオルの素材や大きさ、文字の有無に関係なく、お受けさせていただきます。清拭用のタオルで使わせていただきますので、極力、きれいなタオルをいただけるとありがたいです。皆様のご厚意お待ちしております。

## たくさんのお手作りマスクのご寄贈ありがとうございました



6月15日、長部みち子様・香川千代様、7月10日、蔵田真名美様より手作りマスクをご寄贈いただきました。いただいたマスクは毎週日曜日に開催している託老事業利用者さんへお渡ししました。利用者さんは「手作りマスクなので使い心地がとってもいいわ～」、「素敵なデザインのマスクだね～」と大変喜ばれていました。



ご寄贈いただいたマスクを着けてみんなにっこり。

# 新型コロナウイルス感染症の影響による休業等で生活資金にお困りの方への貸付制度等のご紹介

## ① 富良野市生活資金 (新型コロナウイルス対策緊急貸付事業)

・本資金は貸付金であるため、償還(返済)していただく必要があります。

- 貸付対象 富良野市在住で、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のため貸付を必要とする世帯
- 貸付限度額 15万円以内(一世帯につき)
- 据置期間 1年以内
- 償還期間 据置期間終了後3年以内
- 貸付利子 無利子

## ② 住居確保給付金

- 貸付対象 離職・廃業から2年以内または休業等により収入が減少し、離職等と同程度の状況にある方(やむを得ない休業等により、収入を得る機会が減少している方)に一定期間支給家賃額を富良野市から直接家主へ支給
- 給付要件 下記表を参照していただき、資産(貯蓄)額が一定額未満かつ、収入基準額(月額)未満であること

	単身世帯	2人世帯	3人世帯
収入基準額(月額)	95,000	137,000	163,000
資産(貯蓄)額	415,002	640,002	780,000
支給家賃額(上限額)	25,000	30,000	33,000

(単位:円)

いずれも、申し込みには必要な書類がありますので  
申請される方は**必ず事前にご連絡くださいますようお願いいたします。**

受付窓口

富良野市社会福祉協議会

〒076-0057 富良野市住吉町1-28 TEL 0167-39-2215  
受付時間:月~金曜日 8:30~17:15

## 令和2年度サロン研修会 新型コロナウイルス感染症予防研修会開催しました!

令和2年7月11日(土)にサロン研修会を開催しました。当日は、ミニサロンから13団体19名の参加、ふれあいサロンから16団体27名の参加をいただきました。研修会においても、感染予防の観点から、参加人数を制限させていただいた開催となりました。

市内のサロン活動は、今年の2月下旬から、活動の自粛をお願いさせていただきました。5月25日に緊急事態宣言が解除された後、各サロンから活動再開のご相談をいただきました。感染拡大を防ぐためには、まず、感染予防の知識、技術を身に付けていただくこと、また、感染予防に配慮した活動内容に転換いただくことが必要と考えました。研修会の講師は、感染予防の知識、消毒方法について、富良野市高齢者福祉課 井口課長に講演いただきました。感染予防によるサロン活動自粛期間中の健康づくり、体操紹介、また、元気を測る問診票の活用について、北海道リハビリテーション専門職協会 草野作業療法士に講演をいただきました。感染予防に配慮したサロン活動について、生活支援コーディネーター 榎竹氏から、説明とお願いがありました。サロン活動の再開については、各サロンで、感染予防の準備や対応を検討していただき、再開する時期をいつからにするのかなど、話し合ってください、決定いただくこととしました。

サロン活動は、介護予防であり、人と人のつながりを作る地域づくりの活動です。自粛生活を送る中で、毎月、毎週、顔を合わせる日々がとても尊いものだったと、あらためて実感します。一日でも早く、元気に笑顔で会える日がくることを願うばかりです。



## 令和2年度サロン研修会のその後①

## サロン活動一部再開

令和2年7月11日(土)のサロン研修会后、感染予防の検討、対策をしていただき、少しずつサロン活動が再開されています。8月31日時点でふれあいサロン17ヵ所の内、朝日町サロンと新富町サロン、東部第一サロンの3ヵ所でサロン活動が再開されています。また、運動や趣味活動を主体とした、ミニサロン17団体の内、麻町ふれあいミニサロン、山部フロアーカーリング愛好会、扇町もみの木会卓球愛好会、山部西地区ダンスエクボの会、ひまわりリズムダンスサークル、フォークダンス木曜の会、富良野市中央公民館フォークダンス愛好会の7団体が活動を再開しています。9月以降も活動を再開する意向のサロンがあり、徐々に新型コロナウイルス感染予防に配慮した活動再開となります。

新型コロナウイルス感染症の予防のために、自粛生活を送ることはとても大事なことです。その一方で、運動機会や精神活動の低下が危惧され、要介護状態や認知症、うつ病の要因となる可能性があります。感染予防を徹底し、楽しく活動することが、とても重要になってきています。



距離をとっても、心は近い! 自然と笑顔がこぼれます。  
～朝日町サロン～



マスク、手袋着用、感染予防が大事!  
～山部フロアーカーリング愛好会～

## 令和2年度サロン研修会のその後②

## サロン活動自粛期間中の声かけ訪問

令和2年7月11日(土)のサロン研修会后、サロン活動を自粛される動きも多くみられます。参加者人数が多く、3密(密閉、密集、密接)を避けられない、消毒作業の体制がとれない、そもそも、集まることで感染リスクが高まるなど、活動を年内、年度内と自粛を決断されたサロンがあります。そんな中、「つながりを絶やしたくない」、「元気でいてほしい」との思いから、声かけ訪問をされているサロンがあります。また、電話での声かけによる安否確認や体操のパンフレットを配布して、介護予防の啓発をしているサロンもあります。集まり、ふれあうことがサロンの大きな目的ですが、いつかまた、元気に笑顔で会える日のために、今何ができるのか? みなさん、考え、動かれています。



絵手紙が心をつなぐ! 相手を思う気持ちが伝わる!  
～桂木北斗ふれあいサロン～



サロン活動自粛期間中から声かけ訪問を実施!  
8月からサロン活動再開! ～朝日町サロン～

(8)

# 温かいおもいやりがとうございます

多くの方々の心温まる善意が私たちのまちをつくり、まちを支えています。  
次の方々からご寄付をいただきました。皆さんのご厚志に対し、心から深く感謝申し上げます。

## 【寄付】

(令和2年6月2日から令和2年8月31日まで) (敬称略)

氏名	住所	金額	摘要	氏名	住所	金額	摘要
米澤 一洋	南扇山3	50,000	葬儀に際して	近田 行雄	新光町2-159	50,000	葬儀に際して
阿部 健二	扇町1-15	50,000	〃	長部サチ子	山部北町4-1	30,000	〃
野沢 時彦	住吉町3-19	50,000	〃	澤井 俊英	東山5065番地	20,000	〃
小川 秀子	末広町5-16	30,000	〃	加藤 有一	西町2-88	30,000	〃
中村三千代	西扇山1	30,000	〃	津田 繁	西達布2050	30,000	〃
相馬 良子	東山5015番地1	50,000	社会福祉に	小川 愛子	扇町9-19	20,000	〃
石黒 敏明	山部西町4-18	50,000	葬儀に際して	北川 ハル	北の峰町12-22	10,000	社会福祉に
高橋 輝子	南麓郷1	30,000	〃	香川 政勝	東町18-20	10,000	〃
長谷川一郎	日の出町5-18	30,000	〃	佐藤 祥子	春日町15-55	30,000	葬儀に際して
久保 礼子	新富町1-26	50,000	〃	齊藤シズエ	若葉町1-3	100,000	〃
小野 梅代	朝日町11-32	30,000	〃	佐々木美恵子	朝日町8-22	30,000	〃
中村 春男	住吉町3-6	10,000	〃	石川 實	山部中町2-16	50,000	〃
鎌田由利子	末広町22-15	50,000	〃	宮本 一裕	瑞穂町4-18	30,000	〃
高橋 洋子	春日町15-56	30,000	〃	北村トミ子	山部東25-3	30,000	〃
山澤 聡子	幸町1-2 司ハイイツ101号室	10,000	社会福祉に	前中 幸喜	下五区	30,000	〃

## 【寄贈】

氏名	住所	物品	摘要	氏名	住所	物品	摘要
大谷 敬太	錦町3-2	リングプル	社会福祉に	渡辺美音子	東町16-12	タオル	通所介護に
佐伯 勝利	西町1-16	マスク	〃	澤井 俊英	東山5065番地	おむつ他	社会福祉に
香川 千代	瑞穂町2-51	手作り布マスク22枚	〃	滝口 邦雄	扇町8-12	マッサージチェア	〃
長部みち子	若葉町7-5	手作り布マスク5枚	〃	小川 愛子	扇町9-19	紙おむつ他	〃
矢田 幸子	錦町8-48 しらかば団地F104	タオル	〃	菅原 幸一	瑞穂町5-8	リングプル	〃
高橋 洋子	春日町15-56	タオル・リングプル	〃	遠藤 妙子	西町1-2	リングプル	〃
蔵田真名美	桂木町4-12 ニューマンション10-10号室	手作り布マスク	〃	(株)吉田塗装店	若松町8-5	リングプル	〃
山澤 聡子	幸町1-2 司ハイイツ101号室	きんちゃく袋・お手玉	〃	黒須 勝美	栄町7-7	植木	通所介護に

※4月号表紙デイサービスセンターいちい職員のために手作りマスクを寄贈していただいた、「松浦亮子様」と記載していますが、正しくは「松崎亮子様」です。訂正してお詫び申し上げます。

## 市民の皆様へ

### 《福祉はがきのご利用について》

市民の協力と善意で組織されている社協では、福祉はがきを準備しております。

福祉はがきは故人の意思または喪主、施主などの家族の意思で利用できます。

利用にあたっては、葬儀屋さんか印刷所にご相談下さい。  
原則として寄付行為のある方のはがき印刷代は社協で負担いたします。

#### 発行者

社会福祉法人 **富良野市社会福祉協議会**  
富良野市住吉町1番28号 地域福祉センター「いちい」内  
☎39-2215

「ふらの社協だより」は赤い羽根共同募金の  
配分を受けて発行されています。



謹啓  
 香料を賜り故人はもとより親戚一同感激に堪えない所でございませう。略儀ながら書中を以て厚く御礼申し上げます。就きましては生活改善の趣旨により香典返しにかえり社会福祉事業に込めた御礼をさせていただきます。御芳志に対する御礼に代えたいと思っておりますので御諒承賜り度くお願い申し上げます。

令和 年 月 日

喪 住  
主 所

外 親 戚 一 同

右喪主殿より社会福祉協議会に御寄付を賜りました金員は本会社会福祉事業資金に充当し会葬者各位の御芳情に御報いしたいと思っております。茲に謹んで感謝の意を表します。

富良野市社会福祉協議会長

葬儀委員長